

令和7年度データ分析基盤構築等業務委託に係る公募型プロポーザル【質問に対する回答】

No	資料名	質問事項	質問内容	回答
1	募集要領	企画提案書、見積書等のデータ提出について	企画提案書および見積書等のファイルフォーマットは編集可能なファイル、またはPDF等の編集不可のデータ等、ご指定はありますでしょうか。	指定はありません。
2	募集要領	紙資料提出不要の確認について	電子メールによる各資料のデータ提出、またプレゼンテーションでは画面投影とことから、事業者決定まで一貫して紙資料としての準備・ご提出は必要ない理解でよろしいでしょうか。	紙資料の準備・提出は必要ありません。
3	募集要領	提案上限額	提案上限額の費用は各ツール（提案DWH / Tableau / 他）の初期導入費用やライセンス費、稼働後の従量も含む予算でしょうか。	ご認識のとおりです。今回の業務委託で令和7年度に発生するすべての費用の上限額です。
4	仕様書	(1) データ分析基盤の構築	データファイル以外（紙など）からデータの入力作業などはあるか。	想定していません。
5	仕様書	(1) データ分析基盤の構築	e-Statや市オープンデータカタログ以外の外部データソース（例：API連携、リアルタイムデータ）は想定しているか。	具体的な想定はありませんが、API連携ができる仕組みがあれば望ましいです。
6	仕様書	(1) データ分析基盤の構築	①「職員によるデータの投入」とあるが、担当職員のスキルなどで考慮しておくべきことはあるか。 ②「職員によるデータの投入」とあるが、市で利用しているツールなどあるか。	①担当職員について考慮しておくべきスキルは特にありませんが、一般的なPC操作ができるレベルを想定してください。 ②特にありません。
7	仕様書	導入方針	①「BI ツールのユーザー以外の一般職員であってもデータへのアクセス(格納データの確認やデータの利用)」とありますが、データアクセスのためのUIやツールの具体的な要件はあるか。 ②「2 年目以降のランニングコストが過大とならないよう意識」具体的な予算やデータ量の目安はあるか。	①具体的な要件はありません。 ②具体的な予算やデータ量の目安はありませんが、2年目以降柔軟にデータ量等の規模を調整できるような仕組みが望ましいです。
8	仕様書	データソース	データレイク層に投入する「庁内保有データ」の具体的なデータ種別やフォーマット（例：CSV、Excel、データベースなど）やファイル数はどんなものがあるか。	データレイク層に投入するデータの種類や数について、現段階で具体的に想定していませんが、データフォーマットについては、CSV、Excelを想定しています。
9	仕様書	セキュリティ	別紙「クラウドサービス利用基準」の各要件について、「重要性分類Ⅱ」の基準を満たすこと。と記載がありますが、重要性分類Ⅱの資料を支給いただけますでしょうか。	仙台市行政情報セキュリティポリシー第2章（3）①を参照してください。 https://www.city.sendai.jp/security/shise/security/security/mokuji/dai2sho.html#a3
10	仕様書	セキュリティ	クラウド環境の国内リージョン以外に、セキュリティ監査やコンプライアンスの要件はありますか。	別添の「クラウドサービス利用基準」の重要性分類Ⅱの基準を参照してください。
11	仕様書	データ量	①DWHの1TB以上の容量は、初期構築時、運用開始時、または将来的な拡張を想定したものなどの目安があるか。 ②データ増加率の見込みや、ピーク時のデータ処理量はどの程度想定があるか。（月間のインポート量想定などもあれば）	1TB以上の指定はあくまで目安であり、今年度の運用後にどのくらい利用されるか想定できていないため、将来的な拡張については利用量を見て検討します。
12	仕様書	成果物にあるマニュアル（データ分析基盤の各種マニュアル）について	成果物の中に、マニュアル整備が求められています。提出書類としてはデータ分析基盤の各種マニュアルとあります。データ分析基盤とは、仕様書P6のシステム構成概念図を拝見すると、データレイク層等、データ格納するエリアをさししていると認識しています。 成果物の納期は、令和7年11月末までとありますが、この期限設定の意図は、「6 スケジュール案」にあるデータ基盤の構築が完了する期日と連動している物であり、事業者提案によってスケジュールは変動するものと理解していますが、よろしいでしょうか	ご認識のとおり、基盤の構築完了までに各種マニュアルの提出をお願いします。
13	仕様書	成果物にあるマニュアル（データ分析基盤の各種マニュアル）について 運用見積の提示前提条件の確認	作成する各種マニュアルは、貴市職員向けに納品し、「データ分析基盤」の運用は、貴市で実施する前提の納品物と想定すればよいでしょうか 評価項目表に運用コストの明示が求められています。運用作業は、貴市で対応される前提でよいか確認をさせていただくため、ご教示ください	各種マニュアルについては、仙台市での運用を想定したものとしてください。 運用コストは事業者で保守運用する場合を想定して、基盤自体の運用費、保守費等の項目別に提示してください。
14	仕様書	成果物にあるマニュアル（データ分析基盤の各種マニュアル）について	「データ分析基盤」は、仕様書P2の「①導入方針」にある「特定業者による技術に偏向していない一般的な製品・ソフトウェア等を用い、機能拡張性及び保守性の高いものとする」ことを踏まえ、AWS等のクラウドサービス活用を念頭に置いた場合、マニュアル引継ぎ先である方は、AWSの基礎スキルをお持ちの前提でマニュアルを作成することを想定していますが、よろしいでしょうか。	仮にAWS等のクラウドサービスを活用する場合、AWS等の基礎スキルを担当職員が持っているとは限りませんが、できる限り詳細な内容としていただきたいです。

令和7年度データ分析基盤構築等業務委託に係る公募型プロポーザル【質問に対する回答】

No	資料名	質問事項	質問内容	回答
15	仕様書	取り扱うデータについて	仕様書を拝見すると、ダッシュボードを作成するデータは、eStat/市オープンデータカタログ等となっており、インターネットに配置しても問題ないデータを想定されていると見受けられます。 仕様書上は具体的に作成するダッシュボードはまだ定まっていないと想定しており、受託後の対象データ検討によって具体的に定まるものと認識しております。 データ選定の際に、仮にマイナンバー利用事務系のデータを活用したいことが発生した場合、そのまま利用することは困難と考えており、個人情報の識別情報を低減するような処理が求められると思いますが、そのような場合は以下のいずれを想定すればよいでしょうか。 ①今回の対象データから除外してダッシュボードを検討する ②個人情報の識別性を低減する処理を今回の受託事業の中で考慮する必要がある ③その他	回答としては②となります。 仮にマイナンバー利用事務系データを活用したい場合は、データごとに当市のセキュリティ部門と協議の上、職員で仮名・匿名加工を実施することになります。
16	仕様書	データ保持	データ保持について考慮しておくべきことはあるか。例：保管年数、過去N年分の初期データなど（1年あたり容量が●GB程度など）	保管年数等の運用ルールについては今後検討予定です。基盤全体のデータ容量については仕様書の1TBを超過しないようにしてください。
17	仕様書	Tableauのライセンス導入について	Tableauのライセンス導入について、各5ライセンスを超えた数の導入を検討する場合、ライセンスの種類毎の導入数に指定の割合はありますでしょうか。	仕様書指定以上のライセンスを導入する場合、指定する割合はありません。
18	仕様書	作成するダッシュボードの内容について	作成するダッシュボードの数は明記がありますが、具体的な業務内容の明記がありません。これについて伺いたします。 ①明確な業務が定まっていないと想定しておりますがっておりますでしょうか。 ②業務の選定は貴市で実施されるという認識でよいでしょうか ③②とは異なり、受託事業者は選定のご支援が必要でしょうか	ダッシュボードを作成する具体的な業務は定めておりません。大まかな業務の選定は仙台市で実施しますが、業務内のどのデータのダッシュボードを作成するかは実証支援の中で選定してください。
19	仕様書	作成するダッシュボードの内容について	「公開用ダッシュボードの作成実証の支援」とあります。こちらについて伺います。 ①受託事業者はダッシュボード作成を行います、主体的に実施するのは市の職員と理解しておりますがっておりますでしょうか？ ②①があっている前提で、ダッシュボードを作成する市の職員は、Tableau Desktopの基本的な操作はSalesforce社の研修を受講されているなど、習得されている状態と理解してよろしいでしょうか。	①についてご認識のとおりです。 ②については研修等の受講はしていない状態を想定してください。
20	仕様書	従前から保有する権利について	「成果物の所有権及び著作権は委託者に帰属するもの」と記載がありますが、従前から受託者または第三者が保有する知的財産権については、受託者または第三者に留保されるという認識でよいでしょうか。	成果物のマニュアルや説明資料について、事業者ですでに保有しているものについては受託者または第三者に留保されるという認識です。
21	仕様書	プロジェクト管理	①定例ミーティングの開催頻度の希望はあるか。また、オンライン / オフラインどちらの開催も可能か。 ②各プロセスの決裁（要件定義承認 / 設計承認など）などでスケジュールを考慮しておくべきことはあるか。（各工程の確認を外部に委託するため期間が延びる、必要な会議体など） ③進捗管理、課題管理でタスク管理ツールなどの試用は認められるか。	①開催頻度は特定事業者との協議のうえ、必要な頻度で実施します。開催方法について、オフライン/オンラインどちらの開催も可能です。 ②特にありません。 ③事業者が契約しているブラウザ上で動作する管理ツールに、仙台市担当者がメンバーとして参加するものを想定した場合、使用は可能です。
22	行政情報の取扱いに関する特記仕様書	再委託について	仮に再委託を行う場合、提案記載ではなくご契約時の調整になりますでしょうか。（ご承諾までのプロセスをご教示いただけないでしょうか。）	契約までに再委託承諾申請書を提出していただきます。
23	行政情報の取扱いに関する特記仕様書	行政情報の取扱いに関して	本業務の履行にあたって、ISO/IEC27017およびISMAPを取得しているクラウドファイルサーバ（Box）の利用を想定しております。 なお、契約終了時には、NIST SP 800-88 Rev.1「Purge」要件を満たすデータ消去を実施いたします。本業務を受託できた場合、上記のクラウドファイルサーバ（Box）の利用は可能でしょうか。	利用可能です。